

鳥栖市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【調査ご協力をお願い】

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、鳥栖市では、子育て支援を計画的に進めるための「子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、市民の皆様の子育ての実態やご要望・ご意見などを把握する目的で、「鳥栖市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、就学前のお子さんがいらっしゃる世帯を対象として実施するもので、保護者の皆様のご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

鳥栖市

鳥栖市教育委員会

【記入にあたってのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、配布されたお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけて選ぶ場合と、数字などを記入する場合があります。
4. 選択肢の場合、選ぶ数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. このアンケートの回答は、平成25年10月1日現在の状況をお答えください。
8. ご記入が済みましたら、同封の封筒に入れて12月19日（木）までに投函してください。

（切手は必要ありません。）

■お問い合わせ先

鳥栖市役所 市民福祉部 こども育成課 子育て支援係

電話：0942-85-3552

回答するに当たってお読みください

鳥栖市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間で一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています（平成 27 年度から実施予定）。

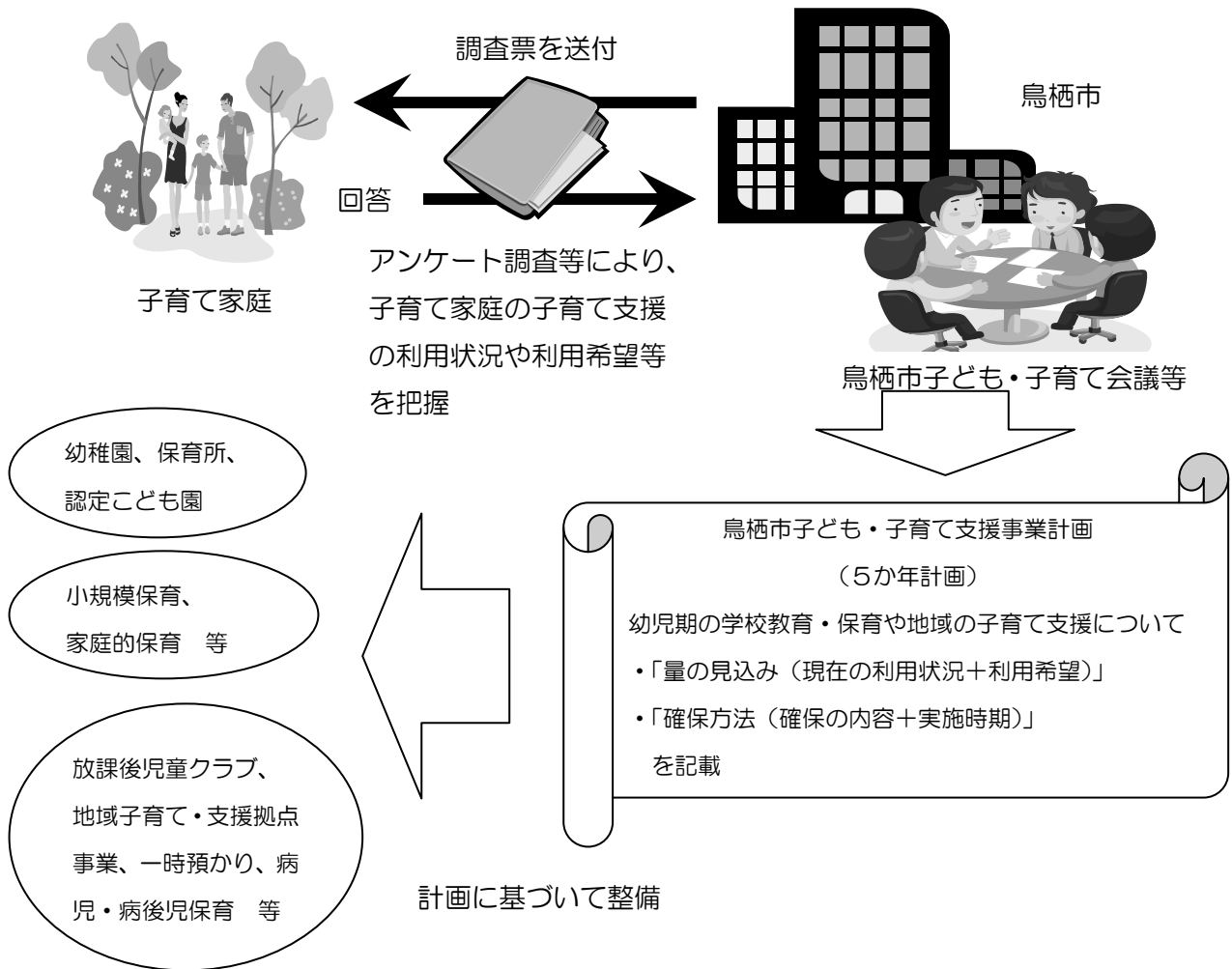
本調査は、教育・保育・子育て支援事業の「量の見込み」を鳥栖市が算出するため、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業を確実に利用されるかどうかを確認するものではありません。将来、利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成が必要です。また、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は鳥栖市の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設 (学校教育法第22条)
- 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設 (児童福祉法第39条)
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設 (就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用います。

【調 査 票】

1. お住まいの地域についてお伺いします。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 鳥栖地区 | 2. 鳥栖北地区 | 3. 田代地区 | 4. 若葉地区 |
| 5. 基里地区 | 6. 麓地区 | 7. 旭地区 | 8. 弥生が丘地区 |

2. 封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてお伺いします。

問2 宛名のお子さんの生年月、および平成25年10月1日現在の年齢をご記入ください。

(内に数字でご記入ください。)

平成 年 月生まれ 歳

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を 内に数字でご記入ください。なお、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください (内に数字でご記入ください。) 。

きょうだい数 人

末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|---------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 (<input type="text"/>) |
|-------|-------|---------------------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------------------------------|---------|---------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他 (<input type="text"/>) | | | |

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
お子さんからみた関係で、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | |
| 8. その他（ ） | | | |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、最も影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他（ ） | | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ <u>問9-1</u> へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ <u>問9-2</u> へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ <u>問10</u> へ |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親戚にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

⇒ 問10 へ

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

また相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 11 へ

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子育て支援施設

(地域子育て支援センター、児童センター等)・NPO

5. 保健所・保健センター

6. 保育士

7. 幼稚園教諭

8. 民生委員・児童委員

9. かかりつけの医師

10. 鳥栖市の子育て関連担当窓口

11. その他（ ）

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

⇒ (1) - 1 へ

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒ 問 14 へ

(1) - 1 (1) で「1. ~ 4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ 内に数字でご記入ください。）

1週当たり 日

1日当たり 時間

(1) - 2 (1) で「1. ~ 4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でご記入ください。（ 内に数字でご記入ください。）

家を出る時刻 時

帰宅時刻 時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である

⇒ (2) - 1 へ

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒ 問 14 へ

(2) - 1 (2)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(内に数字でご記入ください。)

1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間
------------------------------	-------------------------------

(2) - 2 (2)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でご記入ください。(内に数字でご記入ください。)。

家を出る時刻 <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
-------------------------------	-----------------------------

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

<ol style="list-style-type: none">1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
--

(2) 父親

<ol style="list-style-type: none">1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
--

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

⇒該当しない方は、問15へ

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する

内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒ 希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→ 1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒ 希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→ 1週当たり 日 1日当たり 時間

5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育の事業(※1)の利用状況についてお伺いします。

※1 ここでいう「定期的な教育・保育の事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問15-1へ 2. 利用していない ⇒ 問15-5へ

問15-1 問15 で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【 記入例 】

選択番号・事業名	事業内容
1. 幼稚園	幼稚園の通常の就園時間の利用。（市内の8幼稚園）

選択番号・事業名	事業内容
1. 幼稚園（※2）	幼稚園の通常の就園時間の利用。（市内の8幼稚園）
2. 幼稚園の預かり保育	通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ。
3. 認可保育所	国が定める基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの。（市内の14の保育所・園）
4. 認定こども園	幼稚園の教育と保育施設の保育機能を併せ持つ施設。
5. 家庭的保育	保育士・教員・保健師・看護師いずれかの有資格者や乳幼児の養育経験者の家庭等で、5人以下の子どもを保育する事業。
6. 事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設。
7. 自治体の認証・ 認定保育施設	認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設。
8. その他の認可外の保育施設	少数の子供を保育する施設で、都道府県知事に届出が義務付けられていない施設を含む、すべての認可外保育施設。ベビーホテル、一部の駅型保育所なども含む。
9. 居宅訪問型保育	ベビーシッターなどの保育者が子どもの家庭で保育する事業。
10. ファミリーサポート センター	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と該当援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行うもの。
11. その他	（ ）

※2 幼稚園は、保護者の就労の制限はなく、教育基本法や学校教育法による教育として小学校以降の生活や学習の基礎を育成するためのものです。保育所（園）は、保護者の就労や疾病等により子どもを保育できないときに、保護者にかわって保育する施設です。

問15-2 問15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、 内に具体的な数字でご記入ください。

時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）現在

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	時間（	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	時）
-------	----------------------	---	-------	----------------------	-----	----------------------	----	----------------------	----

（2）希望

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	時間（	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	時）
-------	----------------------	---	-------	----------------------	-----	----------------------	----	----------------------	----

問15-3 問15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 鳥栖市内	2. 他の市町村（	<input type="text"/>	）
---------	-----------	----------------------	---

問15-4 問15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため		
2. 子育て（教育を含む）をしている方が、現在就労している		
3. 子育て（教育を含む）をしている方が、就労予定がある／求職中である		
4. 子育て（教育を含む）をしている方が、家族・親族などを介護している		
5. 子育て（教育を含む）をしている方が、病気や障がいがある		
6. 子育て（教育を含む）をしている方が、学生である		
7. その他（	<input type="text"/>	）

問15-5 問15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「8.」が理由の場合は、 内に数字もご記入ください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で） 利用する必要がない		
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている		
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている		
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない		
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない		
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない		
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない		
8. 子どもがまだ小さいため（ <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている）		
9. その他（	<input type="text"/>	）

問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

【 記入例 】

選択番号・事業名	事業内容
1. 幼稚園	幼稚園の通常の就園時間の利用。（市内の8幼稚園）

選択番号・事業名	事業内容
1. 幼稚園	幼稚園の通常の就園時間の利用。（市内の8幼稚園）
2. 幼稚園の預かり保育	通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ。
3. 認可保育所	国が定める基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの。（市内の14の保育所・園）
4. 認定こども園	幼稚園の教育と保育施設の保育機能を併せ持つ施設。
5. 家庭的保育	保育士・教員・保健師・看護師いずれかの有資格者や乳幼児の養育経験者の家庭等で、5人以下の子どもを保育する事業。
6. 事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設。
7. 自治体の認証・認定保育施設	認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設。
8. その他の認可外の保育施設	少数の子供を保育する施設で、都道府県知事に届出が義務付けられていない施設を含む、すべての認可外保育施設。ベビーホテル、一部の駅型保育所なども含む。
9. 居宅訪問型保育	ベビーシッターなどの保育者が子どもの家庭で保育する事業。
10. ファミリー・サポート・センター	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と該当援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行うもの。
11. その他（	）

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 鳥栖市内	2. 他の市町村（	）
---------	-----------	---

6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします。

問17 宛名のお子さんは、現在、「地域子育て支援センター」（地域子育て支援拠点事業として、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場所）を利用していますか。

次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を 内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. その他鳥栖市内で実施している類似の事業（具体名：）

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

3. 利用していない

問18 問17のような「地域子育て支援センター」（地域子育て支援拠点事業）について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を 内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない



問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①体験保育&給食・離乳食試食 (※3)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②プレパパママ保育園体験 (※4)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③一時預かり	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④子育て支援センター出前ひろば (※5)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤子育て相談の窓口 (市役所、保健センター等)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育てサポートMoriMori (※6)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦子育てサークル・お話サークル (※7)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧保育所や幼稚園の園庭開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨市が発行している子育て情報 (市のホームページも含む)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

- ※3 体験保育&給食・離乳食試食は、保育園がどういうところなのか保育園生活を親子で体験。給食試食は、鳥栖いづみ園・白鳩園、離乳食試食は、みどりヶ丘保育園、体験保育&給食試食は、小鳩園にて実施しています。
- ※4 プレパパママ保育園体験は、新婚さんや出産予定のご夫婦（またはお友達同士）の保育園体験。鳥栖いづみ園にて実施しています。
- ※5 子育て支援センター出前ひろばは、地区まちづくり推進センターへ子育て支援センターが出前をして手遊び・指遊びや歌、体操などのリズム遊び等の遊びの会を実施しています。
- ※6 子育てサポートMoriMoriは、子育ての応援を必要とする家庭に集団託児という形で、各種講演会、講座、研修会、イベントなどで保育サービスを実施しています。
- ※7 子育てサークル・お話サークルは、手遊び、読み聞かせ、工作、親子ふれあい遊び等。くらっ子くらぶ（蔵上公民館）をはじめ、10か所で実施されています。また、おもちゃ図書館 とりんこ文庫（社会福祉会館）では、手作りの絵本やおもちゃを布で作成、開館しています。

7. 宛名のお子さんの土日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお伺いします。

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業（※8）の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※8 「教育・保育の事業」とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

→ 利用したい時間帯

時から

時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

→ 利用したい時間帯

時から

時まで

問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. 息抜きのため

5. その他（

）

問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

→ 利用したい時間帯

時から

時まで

問21-1 問21で、「3.週に数日利用したい」に○をつけた方うかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 週に数回仕事が入るため |
| 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 4. 息抜きのため |
| 5. その他（) |

8. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問15で1に○をつけた方)うかがいます。⇒ 該当しない方は、問23へ

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. あった ⇒ <u>問 22-1 へ</u> | 2. なかった ⇒ <u>問 23 へ</u> |
|--------------------------|-------------------------|

問22-1 宛名のお子さんが、病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内にて数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	□ □ 日	⇒ <u>問 22-2 へ</u>
イ. 母親が休んだ	□ □ 日	
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日	⇒ <u>問 22-5 へ</u>
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日	
オ. 病児・病後児の保育を利用した(※9)(病後児保育事業)	□ □ 日	
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日	
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した(※10)	□ □ 日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日	
ケ. その他()	□ □ 日	

※9 「オ. 病児・病後児の保育」は、病中・病後の児童を預かるサービスです。
※10 「キ. ファミリー・サポート・センター」は、「病児・緊急対応強化事業」(病児・病後児の預かり、宿泊を伴う子どもの預かり、早朝・夜間等の緊急時の子どもの預かり、事業利用に伴う送迎)による利用も含まれます。

問22-2 問22-1で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | |
|--------------------------|-------|-------------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい | → □ 日 | ⇒ <u>問 22-3</u> へ |
| 2. 利用したいとは思わない | | ⇒ <u>問 22-4</u> へ |

問22-3 問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 他の施設（例:幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
（例:ファミリー・サポート・センター事業） |
| 4. その他（) |

⇒ 問 23 へ

問 22-4 問 22-2で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に ^み 看ってもらうのは不安 |
| 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない |
| 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（) |

⇒ 問 23 へ

問22-5 問22-1で「ウ.」から「ケ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで^み看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで^み看たかった日数についても数字でご記入ください。

- | | | |
|---------------------------------|-------|-------------------|
| 1. できれば仕事を休んで ^み 看たい | → □ 日 | ⇒ <u>問 23</u> へ |
| 2. 休んで ^み 看ることは非常に難しい | | ⇒ <u>問 22-6</u> へ |

問22-6 問22-5で「2. 休んで^み看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|----------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない |
| 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない |
| 4. その他（) |

9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も 内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）	
1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する事業）	<input type="text"/> 日	⇒ <u>問 24</u> へ
2. 幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	<input type="text"/> 日	
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	<input type="text"/> 日	
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（※11）（児童養護施設などで休日・夜間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> 日	
5. ベビーシッター	<input type="text"/> 日	
6. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> 日	
7. 利用していない		⇒ <u>問 23-1</u> へ

※11 保護者の仕事その他の理由や緊急の場合で、平日の夜間や休日に家庭で子どもを養育できない時に、子どもを児童養護施設などで保護し、生活指導、食事の提供を行う事業です。

問23-1 問23で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない 3. 地域の事業の質に不安がある 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない 7. 自分が事業の対象になるのかどうかわからない 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない 9. その他（ <input type="text"/> ） |
|--|

問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を 内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 <input type="text"/> 日	⇒ <u>問 24-1</u> へ
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日	
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など	<input type="text"/> 日	
ウ. 不定期の就労	<input type="text"/> 日	
エ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> 日	
2. 利用する必要はない		⇒ <u>問 25</u> へ

問24-1 問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点事業等※12）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 （例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ <input type="text"/> ）

※12 地域子育て支援拠点事業：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場。子育て支援センターなど。



問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください。

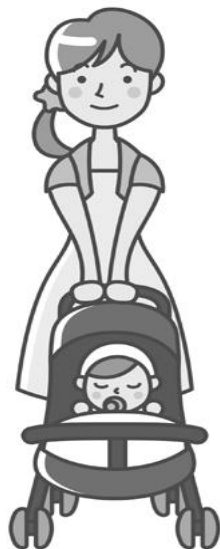
	1年間の対処方法	日数	
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> 泊	⇒ <u>問 25-1 へ</u>
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業）（※13）	<input type="text"/> 泊	⇒ <u>問 26 へ</u>
	ウ. イ. 以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> 泊	
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> 泊	
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 泊	
	カ. その他 ()	<input type="text"/> 泊	
2. なかった			

※13 保護者が、疾病・疲労など身体上・精神上・環境上の理由により児童の養育が困難となった場合等に、児童養護施設など保護を適切に行うことができる施設において養育・保護を行う（原則として7日以内）事業です。

問25-1 **問25**で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------



10. 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

⇒4歳以下の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」（※15）の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※14 「放課後子ども教室」とは、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やまちづくり推進センターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※15 「放課後児童クラブ」は、鳥栖市では「なかよし会」と呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。鳥栖小学校、鳥栖北小学校、田代小学校、弥生ヶ丘小学校、若葉小学校、基里小学校、麓小学校、旭小学校の市内全ての8小学校で実施しています。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後こども教室（※14）	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ（なかよし会）（※15）	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター（P16 ※10）	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（まちづくり推進センター、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」（なかよし会）の場合には利用を希望する時間も 内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後こども教室（P21 ※14）	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ（なかよし会）（P21 ※15）	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター（P16 ※10）	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（まちづくり推進センター、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問28 問26 または問27 で「6. 放課後児童クラブ（なかよし会）」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	→ 利用したい時間帯 <input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい	
3. 利用する必要はない	

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	→ 利用したい時間帯 <input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい 3. 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯 <input type="text"/> 時から <input type="text"/> 時まで
--	--

11. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います。

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また「3. 取得していない」の場合には、取得していない理由の番号をご記入ください。

(1) 母親（いずれかに○）	(2) 父親（いずれかに○）
1. もともと働いていなかった	1. もともと働いていなかった
2. 育児休業を取得した（取得中である）	2. 育児休業を取得した（取得中である）
3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 （下から当てはまる理由を選んでその番号をすべてご記入ください）	3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 （下から当てはまる理由を選んでその番号をすべてご記入ください）

- | |
|--|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ <input type="text"/> ） |
|--|

問30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み（※16）、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み（※16）がありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

※16 仕組みの内容は、現在のものを記入しています。

問30-2 問30（1）または（2）で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

⇒該当しない方は、問31へ

（1）母親

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問30-3、4、5、7へ |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問30-9へ |
| 3. 育児休業中に離職した | ⇒ 問31へ |

（2）父親

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問30-3、4、5、7へ |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問30-9へ |
| 3. 育児休業中に離職した | ⇒ 問31へ |

問30-3 問30-2の（1）または（2）で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

（1）母親

- | |
|------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった（※17） |
| 2. それ以外だった |

（2）父親

- | |
|------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった（※17） |
| 2. それ以外だった |

※17 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

問30-4 問30-2の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からは、実際にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	□	歳	□	か月	希望	□	歳	□	か月
---------	---	---	---	----	----	---	---	---	----

(2) 父親

実際の取得期間	□	歳	□	か月	希望	□	歳	□	か月
---------	---	---	---	----	----	---	---	---	----

問30-5 問30-2の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

希望	□	歳	□	か月
----	---	---	---	----

(2) 父親

希望	□	歳	□	か月
----	---	---	---	----

問30-6 問30-4の(1)または(2)で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方は、次の当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入るため	
2. 配偶者や家族の希望があったため	
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	
5. その他 ()	

②父親

1. 希望する保育所に入るため	
2. 配偶者や家族の希望があったため	
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	
5. その他 ()	

(2)「希望」より遅く復帰した方は、次の当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

②父親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

**問30-7 問30-2の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方に
うかがいます。**

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) ⇒ 問 30-8 へ

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) ⇒ 問 30-8 へ

問30-8 **問30-7**の(1)または(2)で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由すべてに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される。 |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他 () |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他 () |

問 30-9 **問 30-2**の(1)または(2)で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

